

2026 年度全能連顕彰式を開催

2026 年 9 月 16 日（水）アルカディア市ヶ谷にて、全能連顕彰式が開催されました。顕彰制度とは、公益社団法人全日本能率連盟会員団体に所属または勤務される方のうち、長年にわたり科学的経営管理技術の研究、指導および普及に多大な貢献をされた方、全能連の諸活動の推進にご尽力された方、会員団体の業務に精励し、団体の発展に顕著な功績を挙げられた方を顕彰するものです。業界全体で表彰し祝福することにより、経営管理理論および技術の普及・向上を促進、産業人材の育成など、わが国の経営管理分野の健全なる発展に寄与することを目的としています。



2026 年度は全能連および会員団体から推薦された、感謝 1 名、顕彰 22 名、表彰 11 名が対象となり、当日は出席された受彰者の皆様に、全能連会長より牌が贈呈されました。



受 彰 者 所 属 団 体	【感謝】	株式会社日本能率協会マネジメントセンター
	【顕彰】	一般社団法人中部産業連盟、一般社団法人日本経営学会連合、一般社団法人日本経営管理協会 株式会社日本コンサルタントグループ、公益財団法人日本生産性本部、一般社団法人日本能率協会 株式会社日本能率協会コンサルティング、株式会社日本能率協会マネジメントセンター
	【表彰】	一般社団法人中部産業連盟、一般社団法人日本経営学会連合、一般社団法人日本能率協会 株式会社日本能率協会コンサルティング、株式会社日本能率協会マネジメントセンター 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

「感謝」とは、
長年にわたり、全能連の諸活動推進に協
力され、マネジメント業界に大きな功績
のあった方に授与されるものです。

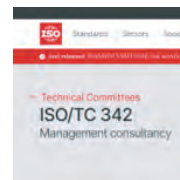
「顕彰」とは、
長年にわたり科学的経営管理理論ならび
に技術の研究、指導、普及に尽力されマ
ネジメント業界に大きな功績のあった方
に授与されるものです。

「表彰」とは、
年にわたりご所属団体において業務に励
まれその団体の発展に貢献し大きな功績
をあげられた方に授与されるものです。

国際対応 活動について

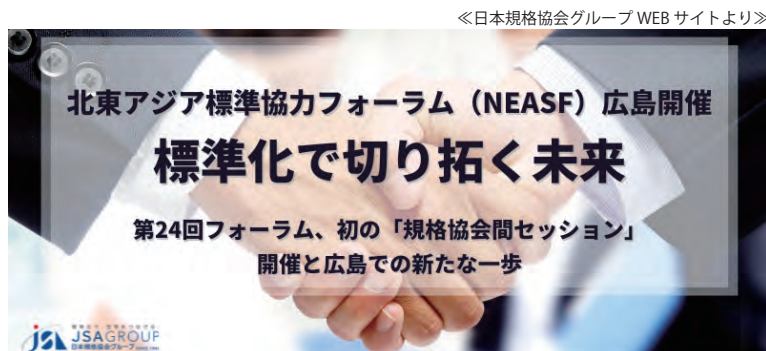
全能連は1998年よりICMCI(国際経営コンサルティング協会評議会)に日本のIMCとして加盟し、総会やアジア・パシフィック大会への参加を通じて国際ネットワークを強化してきました。また、マネジメント・コンサルティングサービスの国際規格ISO20700を扱うISO/TC342には、2023年に国内審議団体として登録され、オブザービングメンバーとして活動しています。

こうした国際連携を体系的に推進するため、昨年度より「国際対応委員会」を設置し、守田義昭委員長(㈱日本能率協会コンサルティング)のもと、国際標準化および国際協力への対応を強化すべく活動しています。ISO/TC342ではオンラインミーティングへの参加等を通じ、最新動向の把握と関係者への情報提供を継続的に行っています。



NEASフォーラム対応(経済産業省国際標準課〈企画・サービス班〉との連携)

2026年7月に広島で開催された日中韓3ヶ国NEASフォーラムにおいて、韓国より「標準化人材」WG設置提案があり、提案書にISO/TC342への言及があったことから、対応省庁である経済産業省国際標準課企画・サービス班より全能連へ照会がありました。全能連は、TC342において標準化人材が取り上げられた経緯や、NEASフォーラムにおける韓国のWG設置提案に至る状況についての考察を、経産省とのオンラインミーティング等を通じて丁寧に説明し、国としての対応検討に資する情報提供を行いました。現在、経産省が交渉を進めており、全能連としても可能な範囲で参画する意向を伝えています。ISO/TC342に関する知見を有する国内審議団体として、引き続き関係省庁との連携を強化していく方針です。(https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0620?id=1745)



UNIDO(国連工業開発機関)／ガーナ企業庁(GEA)との国際協力の進展



昨夏、UNIDO/GEAによるスタディツアー一行がICMCIの仲介により来日し、全能連を訪問しました。当日はMC認定制度の概要や国際活動について情報提供を行い、活発な質疑応答が交わされました。このたび、ICMCI・UNIDO・GEAの三者によるガーナ国内でのコンサルタント能力強化プロジェクトが成功裏に完了した旨がICMCIより公式発表されました。同プロジェクトでは、国際的な能力基準に基づく研修・評価・認証が実施され、ガーナにおける企業支援人材の育成に向けた基盤整備が進められています。

UNIDO/GEAによる全能連訪問において、当連盟が提供した情報が認定制度構築の一助となったのであれば幸いです。引き続き関係省庁との連携を強化していく方針です。

(ICMCI Press Release) <https://www.cmc-global.org/content/icmci-unido-and-ghana-enterprises-agency-successfully-conclude-capacity-building-and> (全能連WEB) <https://www.zen-noh-ren.or.jp/info/7537/>

その他の国際関連活動

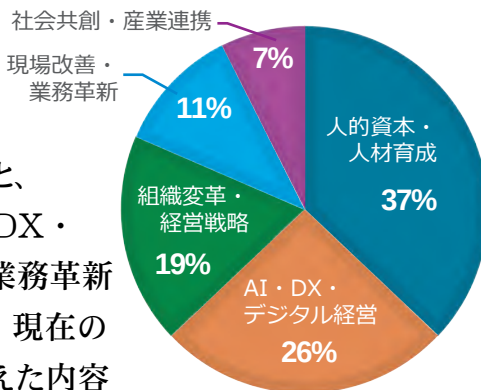
ICMCI: CMC-Global Directory 登録 (<https://cmcdirectory.cmc-global.org/>) ICMCIによるCMC(国際経営コンサルタント)のデータベース)案内の実施、ICMCI監査実施時の修正対応など、国際関連活動を引き続き推進してまいります。会員団体・認定者の皆様には、今後ともご協力をお願い申し上げます。



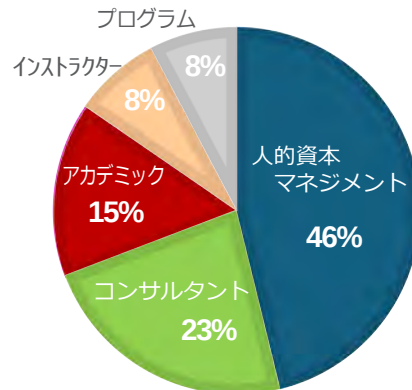


応募受付は、8月31日（月）をもちまして終了いたしました。多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。また、周知にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

応募テーマ分野別構成



応募カテゴリー別割合



今年度は、各カテゴリーにおいて多岐にわたる分野から多くの応募が寄せられました。応募テーマを分野別に見ると、人的資本・人材育成をはじめ、AI・DX・データ活用、組織変革・経営戦略、業務革新・現場改善、社会共創・産業連携など、現在の企業経営が直面する様々な課題を捉えた内容が多く見られました。なかでも近年、経営における重要性が一層高まっている「人的資本・人材育成」や、急速に進展する「生成 AI・DX」に関するテーマは、昨年度に引き続き、今年度も多い傾向が見られました。人材を企業の重要な資本として捉え、その能力や活力をいかに引き出し、組織の成長に繋げていくか、また、AI やデジタル技術を活用して業務や組織のあり方をいかに変革していくかという、今日的な経営課題への関心の高さが伺えました。こうした実践的な取り組みや研究成果を広く表彰することにより、経営・マネジメントの発展と、企業・組織の持続的な成長に寄与することを目的としています。

第一次審査（書面審査）

第一次審査は、10月25日（日）に5名の審査委員により行われます。応募内容を一つひとつ丁寧に審査していただき、独創性、実効性、実証性、普及性など、多角的な視点から厳正なる審査を行います。第一次審査の結果につきましては、10月末日頃を目途に、応募者の皆様へメールにてご連絡いたします。ご応募いただいた皆様の熱意と取り組みに、改めて心より感謝申し上げます。

優秀論文・事例発表会 （第二次審査）

- 日時：2027年1月23日（土）
- 会場：九段会館テラス「301 杏」

第一次審査を経て選出された方々による発表会は、2027年1月23日（土）に開催します。今回の発表会場は、登録有形文化財である旧九段会館を保存・復元しながら、新たな価値を加えて生まれ変わった、歴史と現代が調和した魅力ある「九段会館テラス」にて行います。



発表会は、第二次審査も兼ねており、選出された方々がそれぞれの実践事例や研究について発表し、審査委員がその内容を審査します。この発表会は、優れた取り組みを紹介する場にとどまらず、参加者の皆様と多様な取り組みや考え方に触れ、知見を共有しながら、これからの経営・マネジメントを考える場となる事を目指しています。全能連会員の皆様をはじめ、ご関心をお持ちの方はぜひご参加ください。聴講は無料です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

全能連マネジメント・アワード 賞の種類



全能連マネジメント大賞

二次審査選出者の中から、その年度最も優秀かつ本アワードの趣旨に沿うと認められるものに対し、『全能連マネジメント大賞』が授与されます



人的資本マネジメント賞

革新的な人的資本経営の推進、AI関連人材育成、リスクリング等の施策を企画・実行し、生産性・企業価値向上および持続的成長に貢献した個人/グループに授与されます



コンサルタント・オブ・ザ・イヤー

マネジメント・コンサルタントとしての経営指導・提言を通じて経営改善の成果を上げた事例に対し、その実行者/グループに授与されます



インストラクター・オブ・ザ・イヤー

研修インストラクター、講師、研修企画者として、独創的な研修・教育プログラムを実施し、経営改善に成果を上げた活動に対しその実行者/グループに授与されます



アカデミック・フェロー・オブ・ザ・イヤー

マネジメントに関する理論を研究した大学教員・学生/研究者・技術者/グループに授与されます



プログラム・イノベーター・オブ・ザ・イヤー

イベント企画および開催などコンサルティングや教育研修の形を取らない革新的なビジネス企画を立案し、産業界にインパクトをもたらした開発・推進者/グループに授与されます

受賞された方には、世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明・認証である「オープンバッジ」を発行いたします

INFORMATION

2026 年度マネジメント・コンサルタント / マネジメント・インストラクター認定申請の書類締切は 10月30日 (金)

ご興味をお持ちの方、新規のご申請をご検討ください。更新 / 昇格申請対象の認定者の方々にはご連絡を差し上げております。お早目のお手続きをお願いいたします。

お問い合わせ ; mc@zen-noh-ren.or.jp/mi@zen-noh-ren.or.jp

尚、MC/MI 認定制度においては、今年度より「オープンバッジ」

サービスを認定者の皆様に発行しています。オープンバッジについて→<https://www.openbadge.or.jp/>



おかげさまで、創刊号に続、第二号となる全能連会報誌を発行

することができました。事業内容をご紹介するとともに、全能連事務所近隣で開催された催しの様子も掲載しております→。また、会員団体である一般社団法人日本経営学会連合 (7/11 ディスクロージャータ戦略学会第 1 回全国研究発表大会)、株式会社ユニリタ (7/15 システム管理者感謝の日)、一般社団法人日本創造経営協会 (9/18 第 52 回創造経営研究大会) にも参加させていただき、会員の皆様との交流を深める機会を得ました。引き続き、全能連の活動をお届けする会報誌づくりに努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

靖国神社 みたままつり

全能連事務所近くの靖国神社にて 7/13 ~16に開催されたみたままつりでは、境内に大小3万以上の献灯が掲げられ、九段の夜空を美しく彩っておりました。青森ねぶたなどの奉納行事も行われ賑わっていました。

